# 取組事例　地域資源の活用による町のブランド力向上や移住・定住の促進

（蘭越町）

蘭越町では、らんこし米に代表される特産物のブランド化とあわせて、温泉、レクリエーション施設等の観光資源と食を連携し、民間事業者等と一体となって蘭越町という地名のPRを行っているほか、公営住宅等の建設、空家等の活用により、本町への移住を考える人々の受け皿となる住宅を確保するなどの取組を推進している。

## 関連数値目標・KPI

| | 基準値（R元） | 実績（R4） | 目標値（R6） | 進捗率（%） |
|---|---|---|---|---|
| ふるさと納税額 | 930万円 | 4,135万円 | 3,000万円 | 103.2% |

## 取組の推進体制

町、企業、観光交流分野の団体などの官民連携により、町のブランド力向上や移住を考える人々の受け皿となる住宅を確保するなどの取組を効果的に推進している

## らんこし米の有利販売

※有利販売とは
- 生産者が育てた農畜産物を集荷業者が集荷し、安定的に出荷する販売方法のこと
- 生産者個人で行うことが難しい販路拡大や、消費者のニーズに応じた工夫が可能となり、生産者の所得増大に貢献できる

**らんこし米の有利販売数量は年々増加傾向にある**

## 取組事例　ブランド力の向上や移住・定住の推進

### 町のブランド力向上に向けたPR活動

○主な取組
- 町の賑わいづくりと活性化のため、また、蘭越町を故郷とする方々と町民のふれあいの場づくりや、町の魅力を再認識してもらうための各種イベント開催（米-1グランプリ、せせらぎまつりなど）
- テレビ局の番組による蘭越PR広告事業の展開　など

○主な成果
- 令和３年度の観光入込客数が約710千人に対し、令和４年度は約830千人と年々増加している

### 町外からの移住・定住促進

○主な取組
- 転入から５年以内に住宅を新築又は購入した場合、購入費用やリフォーム費用を助成
- 賃貸共同住宅を建設する方に建設費の一部を補助

など

○主な成果
- 令和４年度に町の移住相談窓口を利用し、移住した世帯は23世帯42名であり、移住支援世帯の確保に繋がっている理由として、移住・定住・交流促進支援事業のほか、地域おこし協力隊が移住コーディネーターとしてサポートを行っていることや、公営住宅の新築などが挙げられる